

セラマボンド 835

「セラマボンド 835」はアテムコ社が開発したジルコンをベースとした新タイプの高温耐熱セラミック接着剤で、主に高出力ハロゲンランプを大量生産する時の組み立て作業に使用されています。耐熱上限は1371℃です。

特性

「セラマボンド 835」は水溶性の1液タイプであり、セラミック、ガラス及び金属に良く接着します。そして、高速生産システムの工程中で、自動デイスペンサーから吐出使用するのに最適です。電氣的、機械的特性に優れ、それぞれ、絶縁性111volts/mil、トルク強度50 ft-lbs です。

「セラマボンド 835」は無機成分のみであり、焼成中にガスは発生いたしません。この優れた特長はランプメーカーにとっては、極めて重要なことです。それは、ガスの発生に伴う残留物はリフレクター内に堆積して、ランプの性能に悪影響を与えるからです。また、湿気やヒートショックにも優れた耐性を持っています。

使い方

「セラマボンド 835」は均一に混ぜてから薄く塗布します。塗布後、1時間程度乾燥させてから、93℃で2時間焼成すれば硬化します。一方、高速生産の為に、トンネル炉内で、100℃と200℃でそれぞれ30分間ずつ段階的な焼成を行い完全に硬化させます。焼成前の汚れ、カス等は温水と石鹼でキレイに落とせます。

荷姿

1パイント（約500ml）と
1クォート（約1リットル）の
広口プラスチックボトル入り。



金属リテーナーとセラミック・ハロゲンランプの接着